

広報



# こじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課 電話 (018876) 代 2100番  
印刷所 湖東印刷所 電話 (018876) 2430番 (一部 五円)  
郵便番号 018-17 毎月1日・15日発行

### <ミニ解説>

#### スクールゾーン

このスクールゾーンというのはとくに子どもの交通安全を図る特定地域のことである。

各小学校、幼稚園、保育所から500mまでその地域であり、このゾーン内では子どもの安全を絶対優先させるという立場から、大型車輛の通行禁止、一方通行速度制限、駐車禁止、一時停止等交通規制などをする



～あぜ道体操をする婦人達～

農繁期と農夫症このことばは表と裏みたいなものである。働き過ぎ中毒?症状で、疲労の慢性状態が原因となっているいろいろな病気が発生する。

## 農繁期と農夫症

夜何回もトイレに行く、腹が張る、眠れない、これが農夫症の症状である。

この内・いつもある 2点・ときどきある 1点・ない 0点 その8つの合計点のうち0～2点

めまい、腰痛、息切れ、肩こり、手足のしびれ

は農夫症ではない。3～6点は農夫症のうたがいがあり、7点以上は農夫症である。日常の健康状態を知るために是非自己診断をしてほしい。

減反、減産で米作りだけに頼る農家経済はすっかり後退した格好だが、その補いを他産業に依存する度合が急速にたかまり、2足わらじをはく兼業農家の人たちにとっては、無理な労働をする機会が多くなった。体の変調に気がついていても働く「がまん型」、仕事のことばかり頭の中にあり病気の進行に「気づかず型」等いろいろだが、農繁期がすぎるとドット病人が多くなる。

町ではこうした事態を少しでも緩和し、町民の健康維持をはかるために、執拗なほど巡回検診を繰返している。年々受検率はあがっているが、まだ満足できるものではない。保健衛生に関することは、町民総がかりで取り組むべきで、町、保健所、病院、医師会、住民がそれぞれ考えを出しあい町民の健康づくりのビジョンを作りあげて文字どおり健康な町にしたい。



一番町 石井金之助

謝 受 章



※昭和四十六年十一月労働省より優秀技能章をうける。  
創造の世界に生涯を賭けた老匠、願う見て悔ゆることはない。若し問う人あゆることとは求めらるれば、又再び貧しき指物師の家に生れきて、研鑽苦闘更に甲斐ある同じ道を歩まん、と答うるのみ。  
雁山の暮雲すでに絶え、涙涙余生を静かに奉仕の心で終りたい。

# 設定近づく 秋田周辺地区広域市町村圏

昨年十一月十九日、促進協議会を設立し、昭和四十七年度設定を目標に準備を進めていた秋田周辺地区広域市町村圏について、関係市町村（秋田市、男鹿市、南秋田郡、河辺郡内の十二ヶ町村）は四月下旬から五月上旬にかけて、それぞれの議会と協議を重ねてきた。

本町では、四月二十七日と五月八日の二回にわたって町議会協議会を開催しこの設定に全員の承認を得、関係市町村連署による設定要請書を秋田県知事へ五月十八日に提出した。

これを受理した秋田県知事は、五月二十三日、自治省と協議、いよいよ広域市町村圏の設定（七月四日）を認めたが、六圏域が次々



## ＜ 移 転 は じ ま る ＞

中央道路建設計画に伴う住宅等の移転が始まっております。写真はすでに新築された渡辺忠彦さん（町職員）宅と秋山彦則さん（教員）宅。土地は70坪と60坪。いずれも坪当2万6千円で開発公社から購入したものです。

- 一、広域消防、救急事務
- 二、広域上下水道
- 三、ごみ、し尿処理
- 四、火葬場
- 五、総合運動公園
- 六、老人福祉センター
- 七、老人ホーム
- 八、福祉総合センター
- 九、教育センター
- 十、広域行政センター
- 十一、広域観光

に決まり、本地区と大館周辺が最後の圏域として今回申請したわけであるが（広域市町村圏の趣旨については別掲した）根幹とする施策はつぎのとおりである。

① 広域市町村圏内の市街地や集落などをどのように配置し、そしてこれらをどのように道路で結ぶかということ（これを広域ネットワークといっている）

これら5つの予定されている項目は、今後、関係市町村が協議し、内容の事業を何年度にどのような内容でどこへどう持つてゆくかを決めてゆくことになる。当面、急務を要する事業ばかりであるので、圏域の均質ある発展と過剰過密問題の解決に資する意味からも、本町の果たすべき機能と分担は、将来大きな期待がよせられるところである。

## ～ 広 域 市 町 村 圏 に つ い て ～

### 一、趣 旨

目ざましい経済の発展によって住民の生活水準は急上昇し、都市的な生活様式を営むようになったが、これに比べ道路や公共施設の整備のおくれが目立ち、住民の日常生活に必要な行政サービスを提供するために、早急に施設の整備が必要である。

### 二、設 定

① 圏域の人口が十万人以上であること。  
② 圏域の中心都市と生活圏が一体であること。  
③ 中心となる市街地に都市的な施設や機能をもつておくこと  
④ 圏域の中心都市と生活圏が一体であること。

### 四、財政上の補助

① 計画の策定経費の補助  
一圏域あたりおおよそ一五〇万円。  
② 計画に基づく根幹的な事業に一圏域あたり二千万で二〇〇万円。（県からも同額の補助がある。）  
③ 起債の許可についても優先的に考慮する。  
④ 道路（市町村及び基幹集落を結ぶ幹線）の整備を促進するため交付税の割増算入を三カ年間行う。（これによって道路分の交付税が約倍近く増える。）  
⑤ このほか、県では策定費補助財源の特別交付税の交付や市町村振興資金の優先貸付によって助成を行っている。



公衆便所完成

町内に公衆便所を設置しようかたてからみなさんに要望されていたが、去る3月31日郵便局裏側によりやく竣工の運びとなりました。

# くらしのポスト

(町長への手紙)

あ り と り せ ん



郵便書簡

018-17

切手  
不用  
五城目局  
承認  
第4号

発出有効期間  
昭和47年8月  
30日まで

(受取人)

五城目町高崎字雀館下川原64の4

五城目町役場内

五城目町長 加賀谷力司 殿

町長への手紙

◎町政に対する意見、要望、苦情等

どんなことでも結構ですから、こ

の「くらしのポスト」をご利用下

さい。

◎使用する場合は「きりとり線」から切り取って三つ折り

にし、指定のところにのりつけして住所、氏名等を書入

の上そのままポストにお入れください。(料金受取人払

制ですから切手をはらなくてかまいません。)

(差出人)

住所		
氏名		
職業		
	男・女	年齢

住所、氏名、職業、年齢は わすれずに  
はつきり書いてください

くらしのポストのお問い合わせ先

五城目町役場内 総務課秘書室

電話 五城目局 代 2,100 (3711 内線13)

## くらしのポスト

最近における地域開発の急激な進展にともな  
い公害防止や自然保護が今もっとも大きな課題  
となっております。

本町ではさきに策定した「五城目町総合開発計  
画」を基本的な指針として「住みよい、暮しよ  
い、魅力ある町づくり」に鋭意努力しておりま  
すが、皆さまの絶大なご協力により着々その実  
をあげつつあり、今後も町民の生活向上をめざ  
して一層町政の運営に専心する所存であります  
この手紙は町長がみなさんから出される意見  
要望、苦情などをおききし、町政に反映させて  
さらに住みよい郷土をつくろうとする願いから  
つくられたものです。

どうかみなさん率直な「声」をおきかせくだ  
さい。

ここにのりをつけてはってください

(用件)

ここにのりをつけてはってください

ここにのりをつけてはってください

〔農家のみなさん〕

### 職業訓練を受けて技能を身につけましよう

県では、昨年引きつづき、本年も農業以外の他産業へ就業を希望する方々に対して、技能を身につけて就職して頂くため、次のような職業訓練を実施します。

この訓練は、年齢、性別、世帯上の地位を問わずだたでも受けられます。

#### ① 申込み期間

県農専修職業訓練校（建設機械運転科）は、随時、その他の訓練校は、

（前期）六月十五日  
（後期）十月十五日

までになるべく早く。

#### ② 訓練の期間

建設機械運転科は、四月～六月、七月～九月、十月～十二月、一月～三月の年四回実施します

その他の訓練科は

（前期）六月～八月  
（後期）十一月～一月

#### ③ 受講者の特典

- ① 訓練受講者には月額二七、〇〇〇円程度の訓練手当が支給されます。（手当の額は家族の状況などにより多少の違いがあります。受給資格が必要ですが殆んど全部の人が支給を受けられます。）
- ② 授業料は無料です。
- ③ 失業保険の受給資格のある人は公共職業安定所の指示によって受講する場合は、訓練修了時まで給付期間が延長されます。
- ④ 通校が困難な人は寄宿舎が利用できます。（世帯主の場合六、二〇〇円の寄宿手当が支給されます。）

#### ④ 受講の手続き

受講を希望する方は、「入校願」に市町村農業委員会の発行する「農業者資格認定証明書」を添えて入校したため専修職業訓練校又は最寄りの公共職業安定所へ申込みをしてください。

なお、詳しいことを知りたい方は、県庁職業訓練課（秋田局）三二一―二―一（内線五五九）又は産業課、農業協同組合へお問い合わせください。

### 老人クラブ

#### 奉仕活動盛ん

きれいな町づくりは老人の手からと花見をよそにおじいさん、おばあさん達が手に手にはうき、照手、かま等を待つて神社や馬場目川護岸附近一帯を清掃された。概略次の通りである。

#### 一、大川本町地区

ここには一区から四区まで四つの老人クラブがあるが同クラブ員六〇名が五月一日午前九時より正午まで馬場目川鉄橋より左護岸の岸堤防約三三〇m間のごみ処理に敢闘された。

#### 一、内川、浅見内地区

ここには二つの老人クラブがあるがクラブ員三十五名が五月一日午前九時から正午まで同部護岸神社境内の草取り

#### 一、一番町老人クラブ

五月八日午前中クラブ二〇名馬場目川護岸附近のごみ処理に活躍された。

#### 北北口部落に簡易水道新設される

水不足の解消と保健衛生等の立場から地元の要望もあり、この度川堤、高樋、北村部落に水道が設置されます。

加入戸数 四〇戸（全戸加入）  
事業費 四六二万円  
工事請負者 伊藤鐘商店

工事は目下順調に進捗状況で、八月末完了予定で、九月一日からの通水がまたたておる。

“ひろまる水道、たかまる生活”



ごみくずをすてないでください

●ゴミの不法投棄はいたるところにみられる。1人1人の心がけのよしあてでこのような姿にならねばならぬ。環境を汚す大人達の仕事を次代にならう子ども達にどう説明したらよいか。

専修職業訓練校訓練科名	定員	訓練内容	所在地
鹿角 建築科	一〇名	型枠の製作、簡単な建築物の製作及び簡易な住宅の補修ができる程度の建築工作の技能。	鹿角市尾去沢字上山二四 電話（鹿角局）①一八三三九
野集 建設機械運転科	一〇名	大型特殊車（ブルドーザー、ショベルローダー）の運転技能、大型特殊車運転免許が取得できる程度の技能を与える。	北秋田郡野集町綴子街下元 電話（野集局）②一六二六 ③一八一三三
能代 溶接科	一五名	電気溶接：下向、立向のアーーク溶接の技能を与える。基本級ができる程度までの技能を与える。	能代市向能代字トメキ二六 電話（能代局）②三三四 ③三六五
秋田 溶接科	一五名	電気溶接：下向、隅内溶接及び切断作業の技能。ガス溶接：下向、隅内溶接及び切断作業の技能。	秋田市飯島字道東一五の一三 電話（秋田局）④九二八 ⑤八二八
本荘 塗装科	一〇名	塗装に関する一般知識および程度までの技能を与える。基本級ができる程度までの技能を与える。	本荘市石脇字田尻三〇 電話（本荘局）⑥六五七 ⑦一〇五七
大曲 ブロック建築科	一五名	塙や建築物の躯体等のコンクリート、ブロックの組積みの技能。	大曲市住吉町二の六 電話（大曲局）②一四四 ③一四七
横手 板金科	一五名	建築板金、自動車板金等の基本となる、板金工作とガス溶接ガス溶接技能。	横手市赤坂字仁坂 電話（横手局）②五三〇 ③二五三
湯沢 建築科	一〇名	型枠の製作、簡単な建築物の製作及び簡易な住宅の補修ができる程度の建築工作の技能。	湯沢市山田字宿川原二の二 電話（湯沢局）③一四九八 ④一〇四八

# 暮しの案内

四月一日号より  
よびかけた一戸建ての造成に補助。つまり生垣奨励のことですが、四月、五月で希望がばたけ合せてありますが、この六月いっぱいまで申請を締切りたいと考えて、希望者は早や目に役場保健衛生課へ、生垣造成計画と印鑑をもっておいでください。

## 生垣奨励申請は 6月30日締切りです

四月一日号よりよびかけた一戸建ての造成に補助。つまり生垣奨励のことですが、四月、五月で希望がばたけ合せてありますが、この六月いっぱいまで申請を締切りたいと考えて、希望者は早や目に役場保健衛生課へ、生垣造成計画と印鑑をもっておいでください。

## 本町部で「残飯類の処理」

本町部を対象に、四月から残飯類を収集すべく、計画していたが収集車の改造、投票場所の確保、オルゴールの発注、取付等で手間どりましたが、六月一日から収集作業を開始します。つきまの点に留意ください。

## あなたの本棚

五城目町文庫(公民館)に次の新しい図書が入りました。気がるにご利用下さい。

- ▶家事整理学のすべて(梅村忠夫)
- ▶称陀の舞(水上 勉)
- ▶三角館の恐怖(江戸川乱歩)
- ▶婚外結婚(丹羽文雄)
- ▶集立ちの冬(小沢 清)
- ▶探訪旅行(佐藤愛子)
- ▶プレオー8の夜明け(古山高麗雄)
- ▶小樽の女(大林 清)
- ▶ぼくは深夜を解放する(俣井論平)
- ▶冗談がいっぱいの木(金子登)
- ▶美しい老年期(杉村春三)
- ▶週末を楽しむ家庭料理(青木正男他)
- ▶モーレッツ野郎(目黒祐樹)
- ▶病気に勝つ(たべもの学) (坂井真一郎)
- ▶闇の告発(佐野 洋)
- ▶穴の牙(土屋隆夫)
- ▶孤狼の途(黒岩重吾)
- ▶自殺要員(島田一男)
- ▶天皇の密使(高木彬光)
- ▶死を聞く屋( )
- ▶白と黒の谷間(島田一男)
- ▶死屍河原水子草(野坂昭如)

## 環境美化短信

町内、部落団体の活躍ぶり  
▽戸村郷を清掃 築地町町内会  
五月七日、築地町内を流れている戸村郷を各家から一人づつで清掃。今後さらに環境美化のよびかけをも展開することにしたい。

## 食後に歯みがきを 四日から十日まで

「よい歯でよくかみよいからだ」  
一、昭和四十六年度、事業報告並に才人出才計算について  
一、昭和四十七年度、事業計画並に才人出才計算について

## 老人クラブ連合会総会

本町老人クラブ連合会(会長権名秋一郎)は五月一日役場第一会議室で昭和四十七年度の定期総会を開催したが概略は次のとおりであった。  
一、感謝状並に表彰状贈呈  
昭和四十年連合会総成以会長として老人福祉の向上に活躍した前会長渡辺道蔵氏へ感謝状と記念品を贈呈  
又大川三区浅野ちよさんを永年大川護岸地帯ごみ処理の功勞に對し感謝状と金一封が贈呈された。  
一、昭和四十六年度、事業報告並に才人出才計算について  
一、昭和四十七年度、事業計画並に才人出才計算について

## 献血ありがとう

阿部三郎 畑沢兼道 石川 茂直  
小柳弘一 伊藤興武 金田 実  
八幡 博 築地安之 千野金之助  
金野サツ 小林忠男 渡辺 兼次  
館岡作吉 金子喜作 佐々木寅二  
石井 勇 伊藤義光 沢田石正市  
石井久雄 児玉勝義 鷲谷不二雄  
石井洋一 荒川仁市 佐々木勝久  
菅原昭男 小玉長義 椎名耕一郎  
京野孝之助 石井茂子 一ノ関重子  
石井美蔵 沢田石喜 北嶋正千代  
石井美佐子 伊藤文雄 工藤八重子  
石川幸子 館岡幸治 沢田石栄之助  
加藤 勇 石川幸雄 佐々木茂夫  
小原昌作 草皆純光 猿田千代子  
金野勇一 一ノ関博一 一ノ関三重子  
山田久男 松橋兼巳 館岡 晴悦  
斎藤 藤 藤嶋俊明 工藤 信一  
小浜秋郎 村上善作 大森誠治郎  
斎藤 藤 藤嶋俊明 工藤 信一  
猿田昭夫 武田敬寛 畑沢 輝男  
斎藤 藤 藤嶋俊明 工藤 信一  
中島義徳 原田国治 伊藤喜石子  
一ノ関勝巳

一、幹事の後任について  
本会の幹事伊藤新一郎の辞任による後任の幹事は新畑町渡辺八喜二氏に満場一致で決定した。尚今回特に強調されたのは年中行事として環境衛生にかかわる奉仕活動であった。  
これについては事務局で奉仕活動報告書を配布してそのつど報告を求め町広報に掲載し町民に紹介したいとしている。

## ヤング会場 私の青春



上山内 島山 和子

こんでワットトしている毎日が今でも続いている。けれど、学校の門をくぐり働く仲間と「おはよう」と言葉を交わす。夜に「おはよう、おつかれさん」と芸能人なみの挨拶に思わず心がうきうきする。それに私は学校へ行く目的がある。演劇の好きな仲間と、目的がある。夏休みも返上でクラブ活動に熱を入れていた。勉強などは二の次であり、学生時代はそれだ。自分で思っている。熱中できるものがあれば、文化祭の結果などは問題じゃない。満足のいく練習をすることで毎日楽しく通える。

仲間とのデスカッションも生きている実感がわいてくる。クラブを終えて帰るのはたいして十時すぎになる。それから夜食の仕度をして一人で帰る。後かたづけをして十二時すぎやつと一日が終る。

自炊生活をしている私の一日は、時間におおわれて始まる時間におおわれて忙しく過ぎてしまふ。でも私にこれだけは言える、私は今が一番楽しく、人生において何でも可能になる年頃だ。という。そして悔いのない青春のまっただ中に生きていく。という。ことを、全心に感じていく。

## 防疫薬品購入希望は15日

町と五城目町薬業会が、あつせんしている防疫薬品(乳剤、油剤)の希望の方は環境指議員(衛生班長)に十五日まで申し込みください。